

国道353号（北牧工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を設置します

地元の声

- ・児童の通学路のため、歩道整備し安全を確保してほしい。(学校関係者)
- ・車道の幅が狭く、見通しが悪い上にスピードを出す車が多いため、大変危険です。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: 渋川市北牧
- 事業内容: 歩道整備 延長1,200m、
自転車通行帯1.5m 歩道幅員2.5m
- 事業期間: 令和4年度～
- 現在の交通量: 13,360台/日(自動車)
(R3年度) 24人/12時間(歩行者)
1台/12時間(自転車)

事業前

◆ 歩道が狭く、通学する児童等は路肩を歩くため、交通事故のおそれがあります。



事業前の状況

事業後

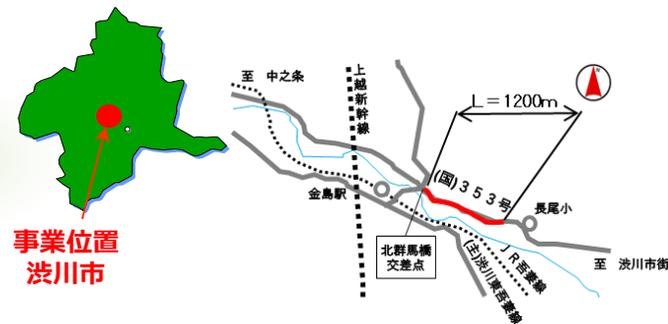
◆ 車道と歩道が分離されることで、通学する児童等の安全な通行空間を確保します。



事業後のイメージ

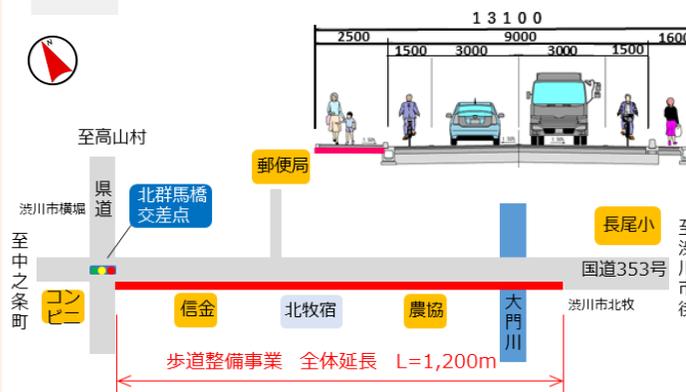
成果を示す項目	実施前
幅員2m以上歩道の整備率	0%

実施後(目標)
100%



事業位置
渋川市

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は建物等の補償金を算定するための調査を行います。

